

令和5年3月24日

保護者の皆様へ

泉大津市立誠風中学校  
校長 向井 説 行

### 令和5年度以降の学習評価の在り方および定期テスト廃止に向けた移行期間について

平素は本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本校では令和3年度より、新学習指導要領に基づき、授業づくりと学習評価の改善に取り組んでいるところです。学習評価につきましては、第一義的な目的である「学びを支援する」評価の充実をめざし、よりきめ細かな評価ができるよう改善を進めています。それに伴い、令和5年度は従前の定期テストの廃止（令和6年度の完全廃止）に向けた移行期間とさせていただきます。したがって、定期テストの段階的削減及び単元テストの積極的実施、サポート教室・チャレンジ教室による学習支援を実施していきます。本日、生徒には動画を使って説明させていただきましたが、令和6年度及び令和5年度（移行期間）の学習評価について、下記のとおりと致しますのでご理解賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

#### 記

- 定期テスト前などに集中して詰め込んだ知識の量（暗記量）による評価ではなく、日常の学習でどのような力が身についたかを評価することを目的とした、よりきめ細やかな学習評価を実現するため、「授業内の評価（授業での様子・ノートの記述・話し合いの様子等）」と「単元ごとのテスト」の結果、「パフォーマンス課題」の結果、「授業の振り返り」により評価していきます。
- 令和5年度については、前述の「授業内の評価」、「単元ごとのテスト」等を充実させていきますので、これまでに比べ定期テストを実施しない教科が多くなる予定です。
- 令和5年度より、普段の授業等で学習した内容が確かな力として定着しているかを診断するため、各学期中に「実力を見取るテスト」（総合力テスト・実力テスト）を実施致します。
- 令和6年度より、すべての教科について現状の定期テスト（中間・期末・学年末・卒業）は実施しないことと致します。
- 評価方法を変えるだけでなく、全教員が一丸となり授業の改善に努めるとともに、生徒一人一人が主体的に学ぶことを重視した家庭学習の充実に向けた取り組みも推進していきます。

※ 後日、説明動画を学校HPにアップする予定ですので、準備でき次第連絡致します。